

地下水バイパス揚水井の汲み上げにおける一時貯留タンク に対する評価結果について(その2)

<参考資料>
 2020年12月15日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

【各揚水井のトリチウム濃度】

トリチウム濃度 (Bq/L)	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No.10揚水井 運転状況
2015.11.12 (木)	6.9	/	12	/	50	/	37	/	採水なし	2000	720	/	汲み上げ中
2015.11.16 (月)	/	8.4	/	24	/	66	/	採水なし	/	2800	/	220	汲み上げ中
2020.11.2(月)	/	23	/	18	/	24	/	68	/	440	/	200	汲み上げ中
2020.11.5 (木)	13	/	17	/	23	/	22	/	270	440	660	/	汲み上げ中
2020.11.9 (月)	/	22	/	21	/	26	/	77	/	430	/	200	汲み上げ中
2020.11.12 (木)	13	/	14	/	22	/	21	/	290	440	690	/	汲み上げ中
2020.11.16 (月)	/	※2	/	16	/	27	/	74	/	420	/	200	汲み上げ中
2020.11.19 (木)	13	/	13	/	16	/	20	/	300	450	720	/	汲み上げ中
2020.11.23 (月)	/	25	/	17	/	29	/	79	/	420	/	210	汲み上げ中
2020.11.26 (木)	15	/	15	/	16	/	※2	/	320	410	760	/	汲み上げ中
2020.11.30 (月)	/	18	/	16	/	24	/	72	/	430	/	210	汲み上げ中
2020.12.3 (木)	15	/	12	/	30	/	※2	/	300	420	780	/	汲み上げ中
①2020.12.7 (月) ※1	15	21	12	18	30	26	20 ※3	70	300	420	780	200	汲み上げ中
②トリチウム上昇傾向評価用	15	21	12	18	30	26	20 ※3	70	300	1220	780	200	

※1 No. 10以外については隔週でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い週は前週の濃度に基づいて評価している。

※2 汲み上げおよびサンプリングを停止しており、当該ピットの濃度を一時貯留タンクの濃度評価に用いていない。

※3 ポンプの定期的な交換によって停止しており、11月26日から12月3日までサンプリングできなかったため、至近の分析結果（2020年11月19日）を用いた。

【各揚水井の汲み上げ比率】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
③ 汲み上げ比 ※4	0.35	0.12	0.11	0.13	0.00	0.02	0.07	0.00	0.11	0.07	0.01	0.02	1.00

※4 No. 1～12: 至近の汲み上げ実績をもとに算出。

(12/9(水)～12/10(木))

【評価結果(一時貯留タンクのトリチウム濃度)】

	一時貯留タンク内 トリチウム濃度												
2020.11.30 ※6	5.2	2.1	1.6	2.2	0.0	0.6	0.0	4.7	32.4	30.3	9.0	3.9	92.1
2020.12.3 ※6	5.2	2.1	1.3	2.2	0.0	0.5	1.3	0.0	32.0	28.7	8.4	4.2	85.8
2020.12.7 (①×③)	5.2	2.5	1.3	2.4	0.0	0.6	1.3	0.0	32.0	28.7	8.4	4.0	86.3
トリチウム上昇傾向評価用 (②×③) ※5	5.2	2.5	1.3	2.4	0.0	0.6	1.3	0.0	32.0	83.2	8.4	4.0	140.8

※5 「トリチウム上昇傾向評価用」とは、2015年の11/12から11/16までの上昇傾向が継続すると仮定したトリチウム濃度を設定し評価したものの。

※6 参考(前回、前々回評価結果)